



日時 令和5年12月9日(土) 10:30～

会場 鶴見区民センター 小ホール

料金 高校生以上の大人 500円 中学生以下の方は無料

定員 先着200名 申込 不要

お問い合わせ

大阪市鶴見区横堤 5-3-15

TEL 06-6912-3971

後援：内閣府

推薦：厚生労働省

主催：大阪市立鶴見区民センター

(指定管理者)一般財団法人大阪市コミュニティ協会

NPO法人大阪鶴見ええまちネットワーク(共同体)



～小さな賢者からの贈り物～



世界一おかしくて、世界一だいじな会議。はじまります!

本作のテーマは「対話」。ロシア・ウクライナの情勢や、長引く新型コロナウイルスなど、世界中が不安の渦に巻き込まれている今、大人はきちんと「対話」ができているのでしょうか？ 子どもたちの声を聞いているのでしょうか？

正解のない現代社会で、人とのつながりや対話が
一層重要になっている今、子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちの目線に立って世界を見ることが、
実は社会が抱える様々な課題を解決するヒントになるのではないか――

そんな思いから本作が誕生しました!

子どもたちから繰り広げられる**奇想天外な発想**と、まっすぐな言葉には、思わず笑い、時にハッとさせられます。

舞台となるのは、多くの子どもたちが社会生活の第一歩を踏み出す場所、保育園。

いつも全力で、まっすぐな子どもたちは、そこで何を考え、**無限の可能性**をどのように伸ばしていくのか――。

様々なテーマで、輪になって話し合う(こどもかいぎ)の中で、自分の想いを一生懸命に言葉にする子どもたち。

「こたえのない」人生をテーマに、時には喧嘩をしながら、「対話」の中から他者への配慮や優しさを学んでいきます。

未来ある**小さな賢者**たちが、私たち大人に**コミュニケーション力の原点**を気づかせてくれる作品が出来上がりました!

ナレーションは、人と人を繋ぐ言葉の魔術師**糸井重里**さん。包み込むような優しい声为本作の魅力を伝えています。

主題歌は**ゴダイゴ**の名曲「ビューティフル・ネーム」。子どもたちの輝かしい未来を期待させるエンディングとなっています。

虐待、いじめ、貧困、自殺から子どもを救うのは「対話」かもしれない――。

空の上の
赤ちゃんが泣いたら
してるんだよ

しんじやったら
どうなるの?



累計100万人を動員したドキュメンタリー映画
『うまれる』シリーズを生み出した、
監督とメインスタッフが再集結!

企画・監督・撮影: 豪田トモ

子どもたちの「かいぎ」は、笑いをこらえきれず、
カメラが揺れてしまうほど面白かった。でも、
そんな笑いの中から、「対話」が子どもたちの
持っている力を伸ばし、いじめや不登校、虐待など、彼らを取り巻く社会
問題の解決につながることを確信した。正解の見えない社会で、大人が
残せるものは、こたえではなく、こたえの導き方なのだ教えてもらった。

推薦: 厚生労働省 後援: 内閣府 / 日本保育協会 / 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン / 認定NPO法人フローレンス

こどもかいぎ

公式HP <https://www.umareru.jp/kodomokaigi/>

企画・監督・撮影: 豪田トモ ナレーション: 糸井重里

プロデューサー: 牛山朋子 編集: 池宮三葉 / プロダクションマネージャー: 徳田香織、宮澤朋子 / コピライト: 岩下剛
音楽: 「ビューティフル・ネーム」ゴダイゴ 作詞: 奈良橋陽子 / 伊藤アキラ 作曲: タケカワユキヒデ
2022年ドキュメンタリー「88分」カラー / ビスタノステレオ
配給: AMGエンタテインメント



対話の本質ってなんですか？

その意味を子どもたちが教えてくれる!